

Toshin Language School

東進ランゲージスクール NEWS

www.tsschool.jp 隔月刊 第2号 2011年9月発行

大学、専門学校体験授業

7月22日（金）に大学、専門大学の体験授業が行われました。参加していただいたのは11校。神田外語大学、デジタルハリウッド大学、和光大学、東放学園、日本電子専門学校、東京商科学院、ホスピタリティツーリズム専門学校、日本自動車大学校、ハリウッドビューティ専門学校、ヒコみずのジュエリーカレッジ、バンタンデザイン研究所。各学校で様々な授業を行っていただきました。その中で浴衣着付体験をした学生たちの感想を紹介します。

朴利珍さん - 今まで、浴衣を着る機会はありませんでしたがこの学校の説明会で浴衣を着て新しい経験をして本当に楽しかったです。

余麗さん - 初めての浴衣経験です。とても面白かったです。日本人はなぜ浴衣を着るのが好きなのか理由が少しわかりました。もう一度経験したいです。



馮喆さん - 浴衣を着せてもらい、髪までアップにしてもらって、凄く新鮮で本当に嬉しかったです。先生も凄く面白くて、授業が楽しかったです。

金玲娜さん - 特別な経験でした。初めて着た浴衣だから私にとって深い印象が残りました。おもしろかったです。

劉倩倩さん - 今回の体験授業はとてもおもしろかったです。また、機会が巡ってきて着物を初めて着てみました。着物を着てみたら、想像以上に難しかったです。でも、着たら普通の服とはイメージが全然違いました。今回の体験授業を通じて、それぞれの分野につ

いてもっと理解できるようになりました。もし、機会があれば、このような活動をもっと作って、もっと多くの学生にいい経験をさせて欲しいです。

エッセイ「アジア奨学金応募作品。」

上級 I A クラスの 本校から呉京梅さんの作品を応募しましたので紹介します。

（日本語学習の目的） 呉京梅

日本の漫画に影響されて日本語に興味を持ちました。日本へ来ればもっとたくさん漫画が読めると思って気軽に日本へ来ました。日本へ来て1年半ぐらいになります。その間いろいろな経験をしました。でも、まだ日本語があまり上手ではないので生活の中で困ったことも多かったです。人と交流もできないし、アルバイトを探すのもむずかしいです。それに自分の気持ちや話したいことも全然話せません。私は女性ですけれども、女の子より男の子と遊ぶ方が好きでした。でも、男より強くならなければなりません。男の子はスポーツが好きだから私もスポーツをやりたいと思いました。子供の頃はサッカーをしました。中学の三年の時スポーツ専門学校のレスリングチームに勧誘されました。3年間レスリングに励みました。日本に来て格闘技の試合を見た時、「女性なのにすばらしい」と感動しました。そして今、日本で格闘技をやっています。でも、日本語が上手にならないので、練習する時はとても大変です。コーチの話も理解できないし、選手たちと交流もできません。自分の意見やスポーツの経験も伝わらないので、時々自分がバカのような感覚になります。私は日本の練習方法やいろいろな格闘技の技が大好きです。国で教えてもらったのとは全然違うし、試合の時とても役に立ちます。私はそのような全ての技術を習得して、国の選手に教えたいです。逆に国のいろいろないいところも日本の選手に伝えたいです。そして選手たちがもっと強くなるようにしたいです。でも、日本語が上手にならないと何もできません。自分の考えを伝えられるようになって日本人と上手につきあうことが私の夢を実現させることになります。将来、日中のスポーツの間に立ち練習方法や教え方の交流ができるようになりたいです。言葉は交流の道具です。夢のために今、頑張って日本語を勉強しています。

東進ランゲージスクール Toshin Language School

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-3-13

Tel. 03-5337-2590 Fax. 03-5337-2591

www.tsschool.jp japan@tsschool.jp

Facebook

